

# 刈取り適期は早まる予想！刈り遅れ厳禁！

- ・ 7月下旬から平年より高温で推移しているため、いずれの品種も平年より刈取適期は早まる見込みです。
- ・ 高温下での登熟となっており胴割粒や基部未熟粒の発生が多くなると予想されることから、品質低下を防ぐため特に適期収穫を意識しましょう。

## 1 日平均気温の積算から見た刈取り適期のめやす（8月18日現在）

品 種	出穂期	収穫適期までの積算気温(本年)※1	収穫適期(アメダス地点別)※2	
			相川	羽茂
五百万石	7月24日	925℃	8月27日	8月27日
こしいぶき	7月28日	925℃	8月31日	9月1日
コシヒカリ	8月5日	950℃	9月11日	9月11日
新之助	8月13日	1,000~1,050℃	9月23日	9月25日

※1 本年は高温登熟年としての積算気温めやすとなります。

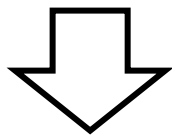
※2 表は「出穂期」から「収穫までの積算気温」に到達する日を収穫適期としています。

実際は、ほ場毎に異なるので籾の黄化状況を確認することが必要です。

## 2 刈取り時期を決定するに当たってのポイント

- (1) 品種毎・ほ場毎の出穂期に応じて収穫適期を予想し、収穫作業の計画を立てる。
- (2) 収穫適期のめやす  
黄化籾割合が85~90%位になった頃が収穫適期となります。

★籾黄化割合 50~70% = 収穫適期 10~7日前



**★ 85~90% = 収穫適期！** ↔

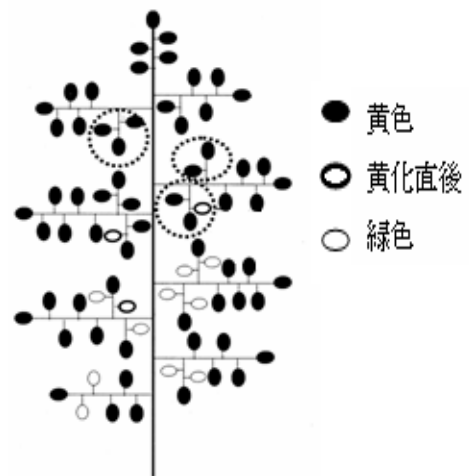


図 収穫適期の黄化籾割合(85~90%)略図(富山県資料を参考)

暑い日が続く気象予報です。水分補給と休息で熱中症を予防しましょう！